

2009 Joint Meeting of American Dairy Science Association (ASDA) 及び42th Annual Meeting of Society for the Study of Reproduction (SSR) に参加し、ASDAにおいて情報収集し、討議する。SSRにおいて、研究成果を紹介し、意見交換を行う

白 砂 孔 明

畜産衛生学研究部門・A G H助教

1. 目 的

2009 Joint Meeting of American Dairy Science Association (ASDA) 及び42th Annual Meeting of Society for the Study of Reproduction (SSR) に参加した。ASDAにおいて情報収集及び討議を行い、SSRにおいて研究成果を紹介した。また、これらの研究集会で最新の研究成果を紹介すると共に、世界のトップレベルの研究グループと情報交換を行った。

2. 期 間

平成21年7月9日～平成21年7月24日

3. 場 所

カナダ・モントリオール
アメリカ・ピッツバーグ

4. 内 容

2009 Joint Meeting of American Dairy Science Association (ASDA)

2009 Joint Meeting of American Dairy Science Association (ASDA) は、2009年7月12日から7月16日にかけて、カナダはケベック州モントリオールの中心地にあるモントリオールコンベンションセンターで開催された。今回の集会は、ADSAに加え、Canadian Society of Animal Science (CSAS) 及び American Society of Animal Science (ASAS) の3学会の合同集会として開催され、家畜に関する様々な研究者が集う祭典とも言い換えられる。実際に研究内容として、家畜の行動学・栄養学・繁殖学・生理学だけではなく育種学・遺伝学・食肉学など多岐に渡り、帯広畜産大学で家畜を研究する研究者にとっては全く飽きることのない巨大百貨店の様な学会である。発表演題数も非常に多く、口頭発表が約800題、ポスター発表が1日約400題に加え、思考を凝らしたシン

ポジウムが毎日開催された。

42th Annual Meeting of the Society for the Study of Reproduction (SSR)

第42回アメリカ生殖学会 (SSR) は、2009年7月18日から7月22日にかけて、アメリカはペンシルバニア州ピッツバーグにある David L. Lawrence コンベンションセンターで開催された。SSR は、Biology of Reproduction を学会誌とする学会であり、生殖生物学・生殖内分泌学の分野において世界でトップレベルの学会である。研究内容は、生殖器官形成・性分化・受精・卵巣機能・子宮機能などに加え、幹細胞などの先駆的な研究がある。SSR は毎年開催されている国際会議であるにも関わらず、例年多数の研究発表があり、今年は700題以上の研究成果が発表された。また、大きなワークショップが3題、ミニシンポジウムが15題行われ、毎日生殖に関する最新の研究成果を活発に公表・議論される学会となった。

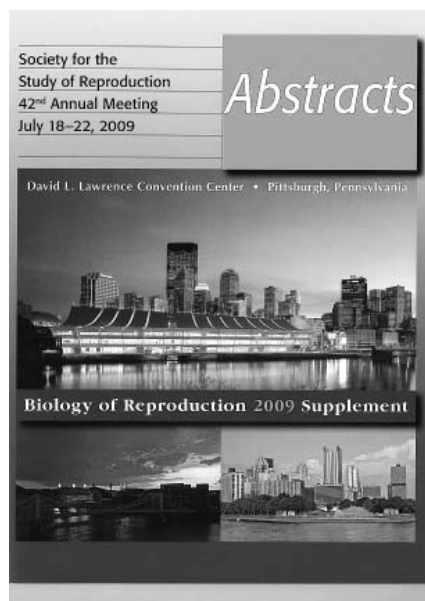
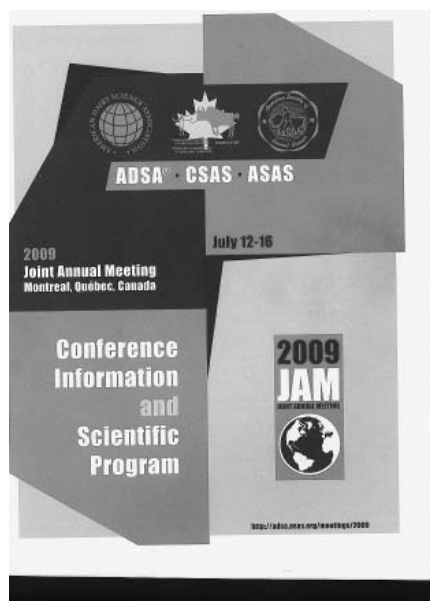


写真1 学会抄録の表紙

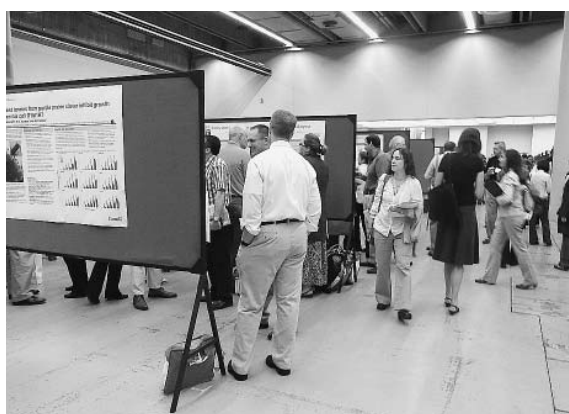


写真2 学会会場の様子



写真3 SSRが開催されたコンベンションセンター

今回は2つことなる特徴を持つ国際学会に連続して参加させていただいたことで、これからの自分自身の研究に対する物の見方を学ぶことができた。最初に参加した ADSA は、動物医薬品企業や飼料企業などが数多く協賛し、世界の酪農現場を支える基礎研究から応用研究までが焦点とされている学会である。一方、SSR は純粋なサイエンスが主体であり、素直に興味深いと感じさせる学会である。研究を続けていると、どちらかの研究気質に偏ってしまうことがあると考えられるが、「どちらが重要」なのではなく、やはり「どちらも重要」なのだと再確認できた。純粋なサイエンスから基礎的研究に発展させ、現場に役立つ応用研究・開発までを1人で網羅することは非常に難しい。今回の異なる性質の学会に参加できたことで、自分の研究が何を目標しているか、他者の研究の意義や有用性など、様々なものの見方を学ぶことができた。

最後に、今回の学会参加に際して多大なご支援を頂きました帯広畜産大学後援会に心より感謝を申し上げます。

キーワード：国際学会，家畜，生殖科学